

2023年2月期 第2四半期 決算説明会

良質の医療・介護サービスをより
多くの人に提供する

株式会社 **メディカルー光グループ**

PHARMACY LOWER
フラワー薬局

h **ハーモニーハウス**
Harmony House



HP www.m-ikkou.co.jp

2022年10月19日

代表取締役社長 南野 利久

I .2023年2月期 第2四半期決算概要	…2	3 -医薬品卸事業	
1-連結業績ハイライト	…3	(1) 医薬品卸事業の業績	…15
2-連結売上高	…4	(2) 医薬品卸事業の概況	…16
3-連結収益	…5	➤ 事業展開と営業拠点	
II .セグメント別概要	…6	4 -不動産事業	
1 -調剤薬局事業		(1) 不動産事業の業績	…17
(1) 調剤薬局事業の業績	…7	III .通期業績見通しと成長戦略	…18
(2) 調剤薬局事業の概況①	…8	1 -2023年2月期 通期業績見通し	…19
➤ 既存店処方箋枚数		2 -成長戦略	…20
(3) 調剤薬局事業の概況②	…9	IV .財務指標等の概況	…21
➤ 処方箋枚数（全店ベース）・調剤売上高		1-連結貸借対照表	
(4) 調剤薬局事業の概況③	…10	(1) 資産の部	…22
➤ 店舗展開・店舗マップ		(2) 負債・純資産の部	…23
(5) 調剤薬局事業の概況④	…11	2-連結キャッシュ・フロー	…24
➤ 居宅療養管理指導に特化した店舗への取組み		3-有利子負債と資産・収益のバランス	…25
2 -ヘルスケア事業		4-業績および資産・負債等の推移	…26
(1) ヘルスケア事業の業績	…12	5-主な経営指標の推移	…27
(2) ヘルスケア事業の概況①	…13	V .配当政策	…28
➤ 施設内訳・施設マップ		1-配当政策	…29
(3) ヘルスケア事業の概況②	…14		
➤ 居住系介護施設数と入居率の推移			
➤ 通所系介護施設数と稼働率の推移			

I. 2023年2月期 第2四半期 決算概要

連結業績ハイライト

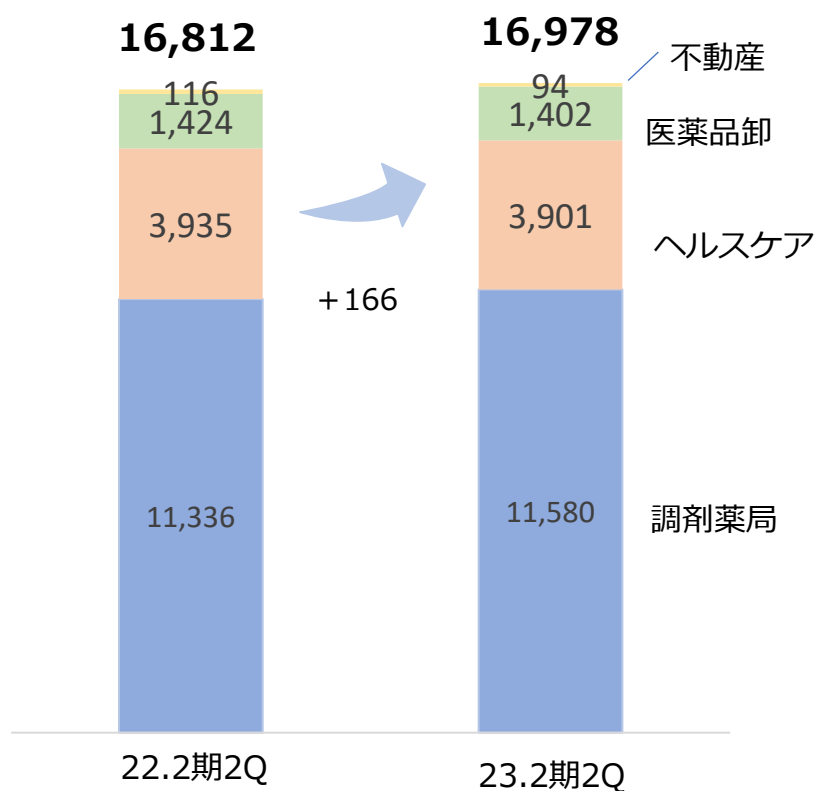
- ▶ 売上高は16,978百万円。前期比+1.0%増加、期初計画比▲2.0%の未達。
- ▶ 経常利益は598百万円。前期比▲12.3%減少、期初計画比▲13.3%の未達。

	21.2期2Q	22.2期2Q	23.2期2Q	23.2期2Q	前々期比		前期比		期初計画比	
	実績	実績	期初計画	実績		比率		比率		比率
(単位：百万円)	①	②	③	④	④-①	④/①	④-②	④/②	④-③	④/③
売上高	15,522	16,812	17,330	16,978	1,456	109.4%	166	101.0%	▲ 352	98.0%
売上原価	14,040	14,995	—	15,340	1,300	109.3%	345	102.3%	—	—
売上総利益	1,482	1,817	—	1,638	156	110.5%	▲ 179	90.1%	—	—
(対売上比)	9.5%	10.8%	—	9.7%	—	—	—	—	—	—
販管費	1,087	1,172	—	1,173	86	107.9%	1	100.1%	—	—
営業利益	395	645	690	465	70	117.7%	▲ 180	72.1%	▲ 225	67.4%
(対売上比)	2.5%	3.8%	4.0%	2.7%	—	—	—	—	—	—
経常利益	402	682	690	598	196	148.8%	▲ 84	87.7%	▲ 92	86.7%
(対売上比)	2.6%	4.1%	4.0%	3.5%	—	—	—	—	—	—
税引前四半期純利益	708	781	—	624	▲ 84	88.1%	▲ 157	79.9%	—	—
(対売上比)	4.6%	4.6%	—	3.7%	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	434	444	460	374	▲ 60	86.2%	▲ 70	84.2%	▲ 86	81.3%

売上高 内訳 (前期比)

- ▶ 主力の調剤薬局の売上が伸長し、連結売上高は前期比+166百万円増加。

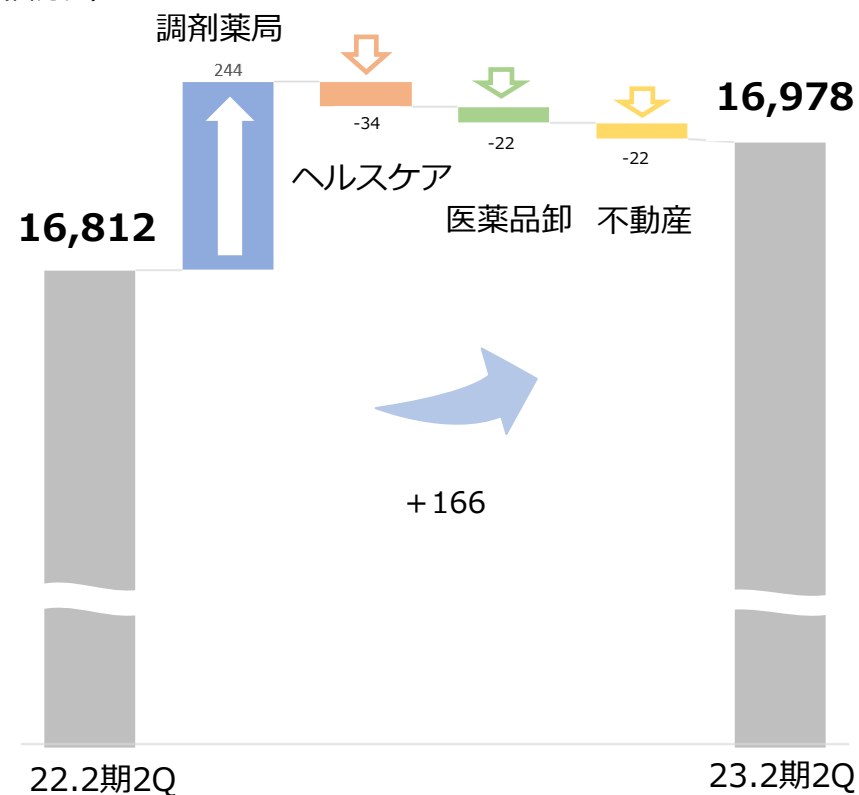
(百万円)



売上高 増減要因 (前期比)

- ▶ ヘルスケア、医薬品卸、不動産は共に売上微減。

(百万円)



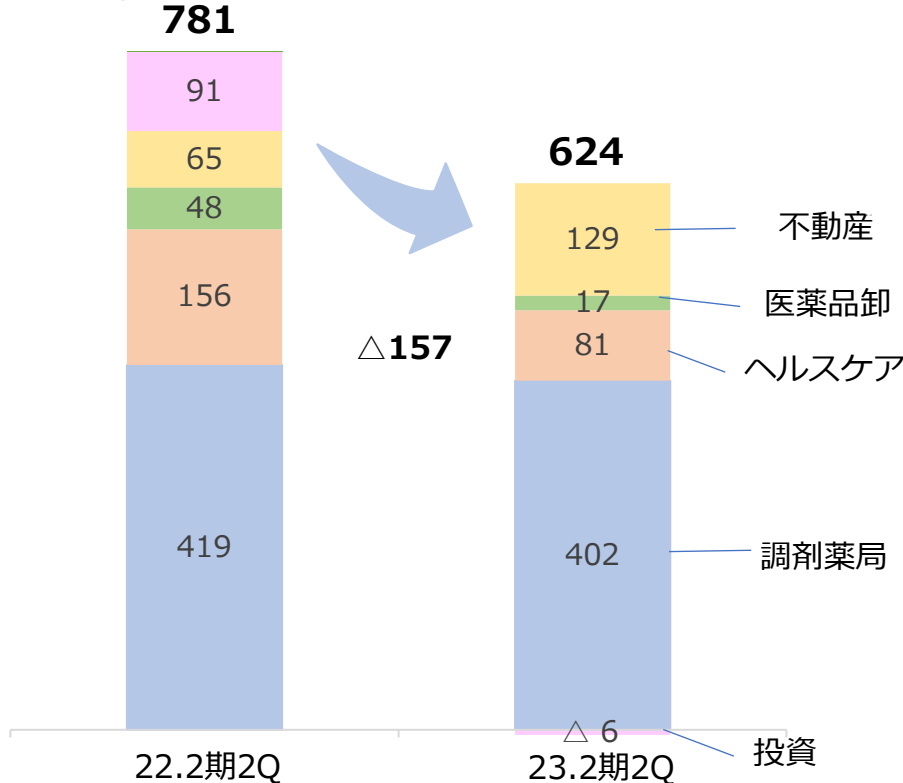
税引前四半期純利益 内訳 (前期比)

- ▶ 調剤薬局は微減に留まるも、ヘルスケア、医薬品卸の収益が減少。有価証券売却益もなく連結ベースは△157百万円の減益。

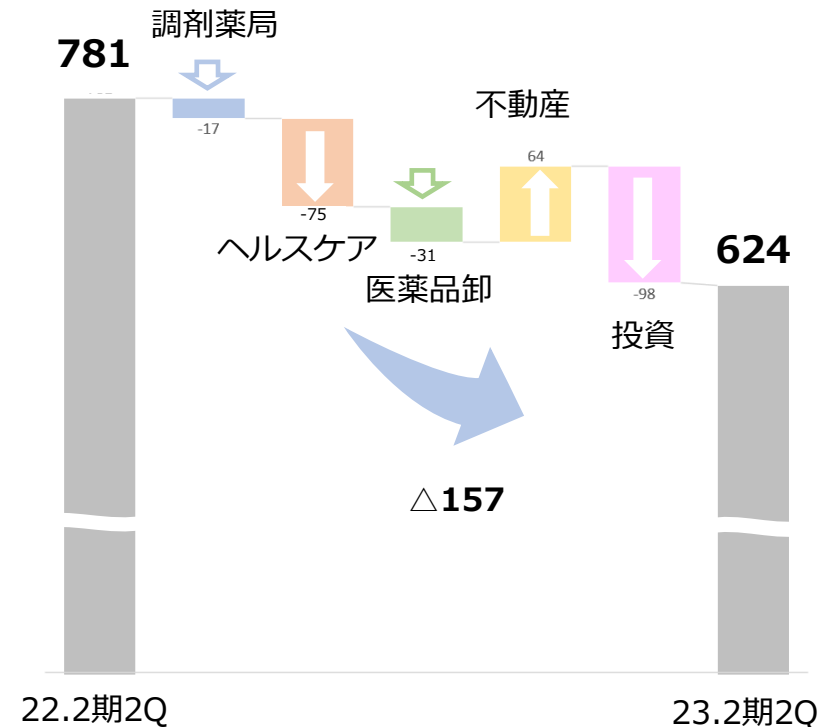
税引前四半期純利益 増減要因 (前期比)

- ▶ ヘルスケアはコロナのクラスター発生等の影響から収益低下。医薬品卸は薬価改定がマイナス要因に。

(百万円)



(百万円)



Ⅱ. セグメント別概要

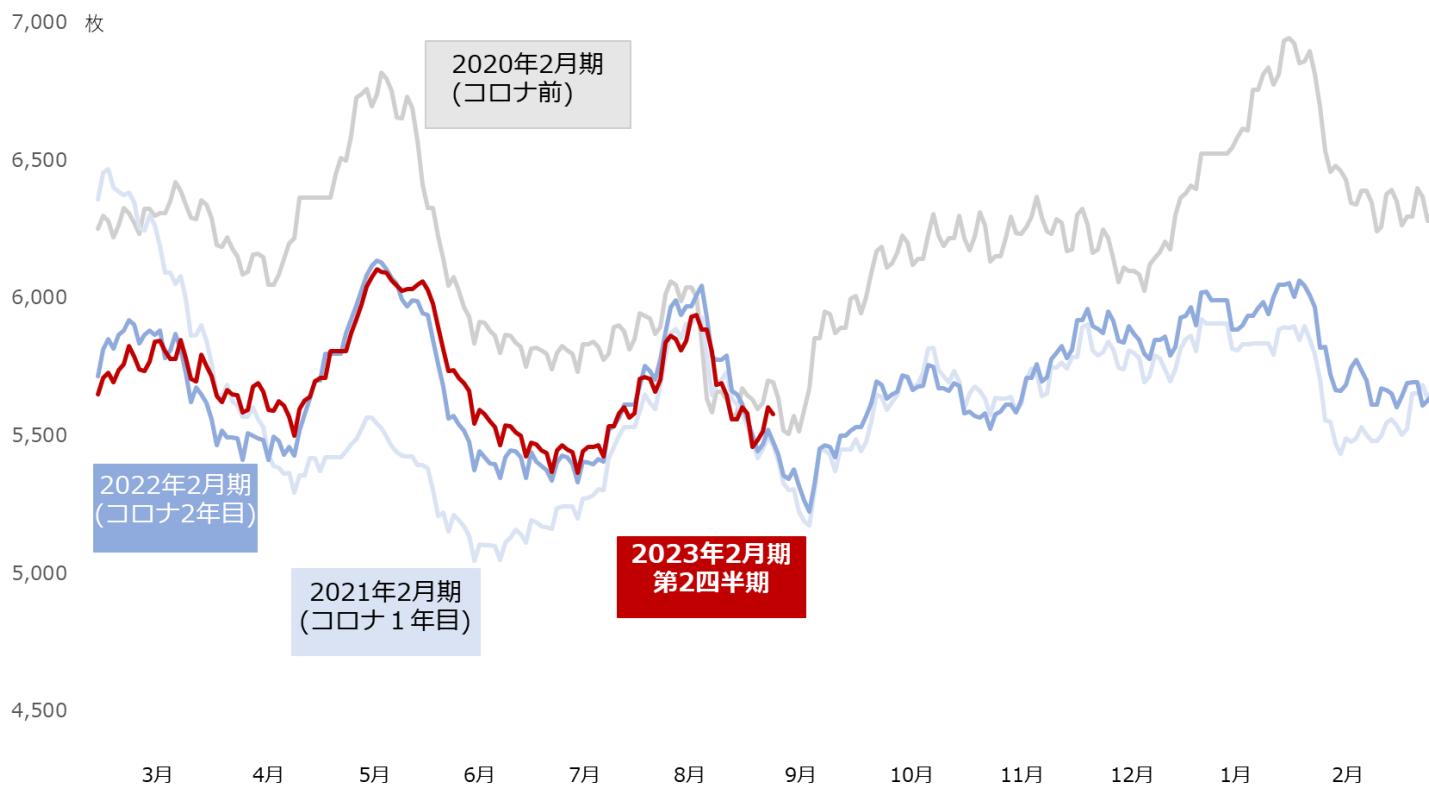
セグメント別業績（調剤薬局事業）

- ▶ 処方箋枚数は前期比プラス0.6%増加。調剤薬局事業全体の売上は前期比プラス2.2%増加。各利益項目は、既存店処方箋枚数の微減に加え、労務費主体にコスト増から減益に。

	21.2期2Q	22.2期2Q	23.2期2Q	前々期比		前期比	
	実績	実績	実績	③ - ①	比率	③ - ②	比率
	①	②	③		③ / ①		③ / ②
(単位：千枚、百万円)							
処方箋枚数	842	891	896	54	106.4%	5	100.6%
売上高	11,024	11,336	11,580	556	105.0%	244	102.2%
売上原価・販管費	10,807	10,923	11,199	392	103.6%	276	102.5%
労務費+人件費	1,961	1,969	2,032	71	103.6%	63	103.2%
(対売上比)	17.8%	17.4%	17.5%	-	-	-	-
営業利益	217	413	380	163	175.1%	▲ 33	92.0%
(対売上比)	2.0%	3.6%	3.3%	-	-	-	-
経常利益	213	424	401	188	188.3%	▲ 23	94.6%
(対売上比)	1.9%	3.7%	3.5%	-	-	-	-
税引前利益	213	419	402	189	188.7%	▲ 17	95.9%
(対売上比)	1.9%	3.7%	3.5%	-	-	-	-
店舗数（8月末時点）	93	91	94	1	-	3	-

既存店処方箋枚数 ……2020年2月期（コロナ前）～2023年2月期2Q迄の4期比較

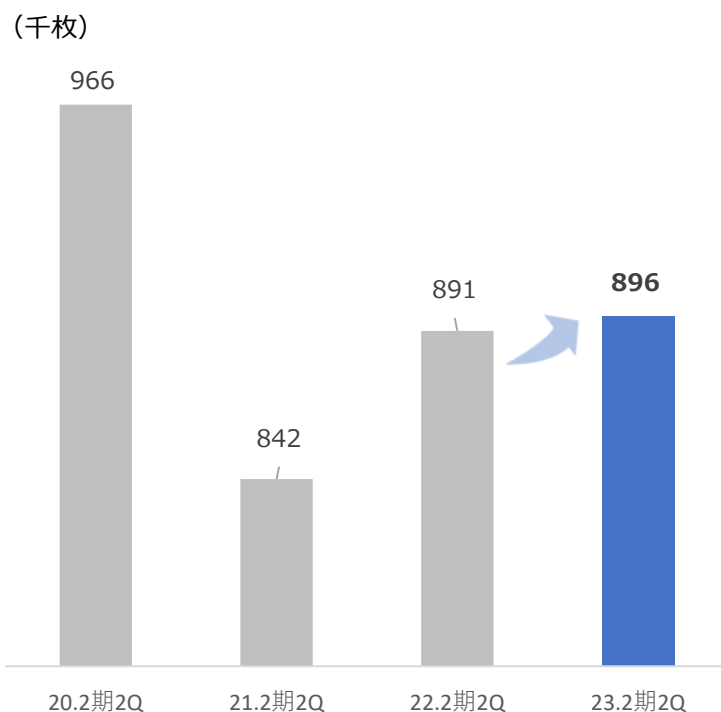
- ▶ 23.2期2Qの既存店応需処方箋枚数は微減。
- ▶ 新型コロナウイルス第7波による受診抑制が影響。



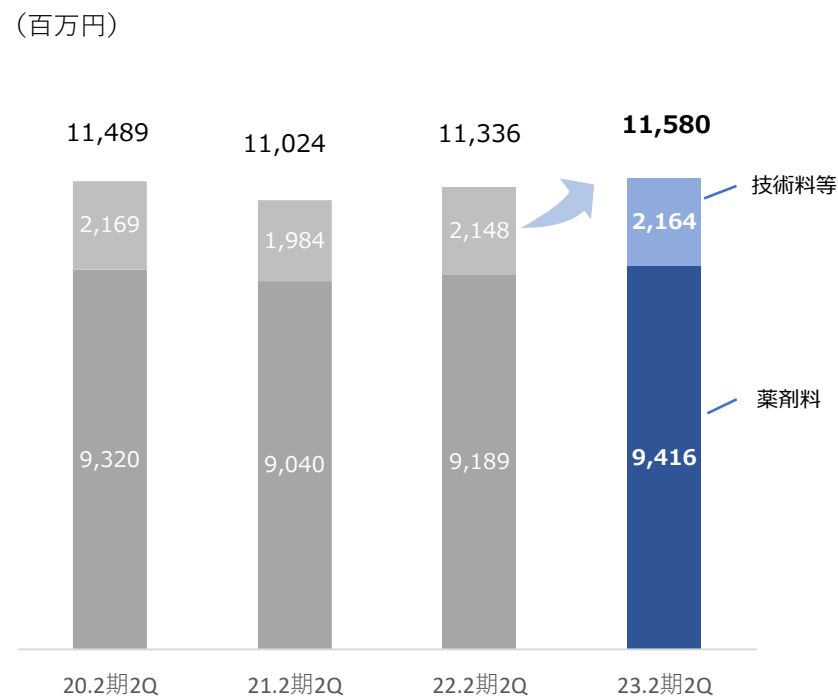
(注) 期初 (3月) 第1週の月曜日を起点に同曜日の21日移動平均ベースで比較

- ▶ 全店ベースの処方箋枚数は、在宅需要の取込みと新規出店効果により既存店の処方箋枚数減をカバー。調剤売上高はコロナ前の水準へ。

処方箋枚数（全店ベース）



調剤売上高



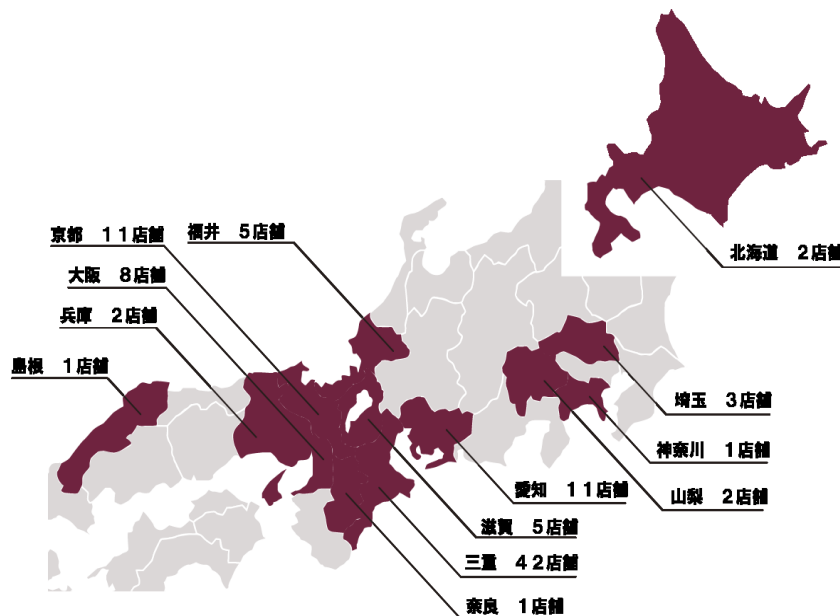
調剤薬局事業の概況③

店舗展開

(単位：店、百万円)

	17.2期末	18.2期末	19.2期末	20.2期末	21.2期末	22.2期末	22.2Q末	23.2Q末
開局店舗数	1	2	2	2	1	2	0	1
M&A取得店舗数	1	0	1	0	0	0	0	0
閉局店舗数	1	3	1	4	1	2	2	0
期末店舗数	94	93	95	93	93	93	91	94
売上高(調剤薬局事業)	22,027	22,484	22,452	22,898	22,038	22,731	11,336	11,580

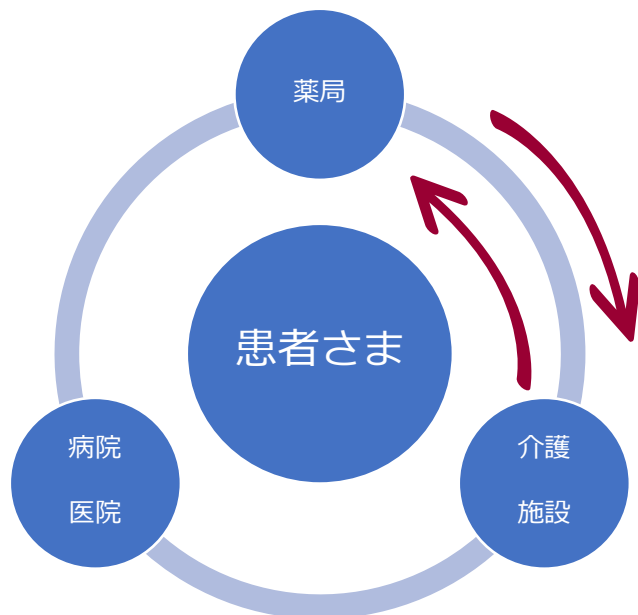
店舗マップ



- ✓ 店舗数は17.2期末対比同数ながら、每期着実に店舗の入替を実施
- ✓ M&Aは直近実績のないものの積極的に推進中

居宅療養管理指導に特化した店舗への取組み

- ▶ 2022年2月に居宅療養管理指導に特化した店舗を開局～（株）ヘルシー薬局 一宮桜店
- ▶ 順調に需要拡大中。既存店舗においても当社グループの介護施設との連携に注力



名称	株式会社ヘルシー薬局	
店舗所在地	愛知県一宮市桜2丁目10番31号	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安達佳之	
資本金	10百万円	
設立年月日	2021年12月13日	
大株主及び持株比率	株式会社メディカルー光	50%
	ファーマクラスター株式会社*	50%

*東邦ホールディングス株式会社100%出資連結子会社

ヘルシー薬局 一宮桜店



セグメント別業績（ヘルスケア事業）

- ▶ 通所介護事業所および複数の施設で新型コロナのクラスターが発生。稼働率が一時的に低下し、入居率も伸び悩み。労務費増加、光熱費高騰等も重なり減益に。

	21.2期2Q	22.2期2Q	23.2期2Q	前々期比		前期比	
	実績	実績	実績	③-①	比率	③-②	比率
	①	②	③		③/①		③/②
(単位：百万円、室)							
売上高	3,103	3,935	3,901	798	125.7%	▲ 34	99.1%
居住系介護サービス	1,802	2,491	2,426	624	134.6%	▲ 65	97.4%
通所系介護サービス	778	831	870	92	111.8%	39	104.7%
福祉用具・その他	522	612	605	83	115.9%	▲ 7	98.9%
売上原価・販管費	2,980	3,786	3,872	892	129.9%	86	102.3%
労務費+人件費	1,727	2,172	2,244	517	129.9%	72	103.3%
水道光熱費	103	129	154	51	149.5%	25	119.4%
営業利益	122	145	34	▲ 88	27.9%	▲ 111	23.4%
(対売上比)	3.9%	3.7%	0.9%	-	-	-	-
経常利益	125	156	81	▲ 44	64.8%	▲ 75	51.9%
(対売上比)	4.0%	4.0%	2.1%	-	-	-	-
税引前利益	125	156	81	▲ 44	64.8%	▲ 75	51.9%
(対売上比)	4.0%	4.0%	2.1%	-	-	-	-
入居居室数(期末時点)	1,025	1,417	1,417	392	-	0	-

ヘルスケア事業の概況①

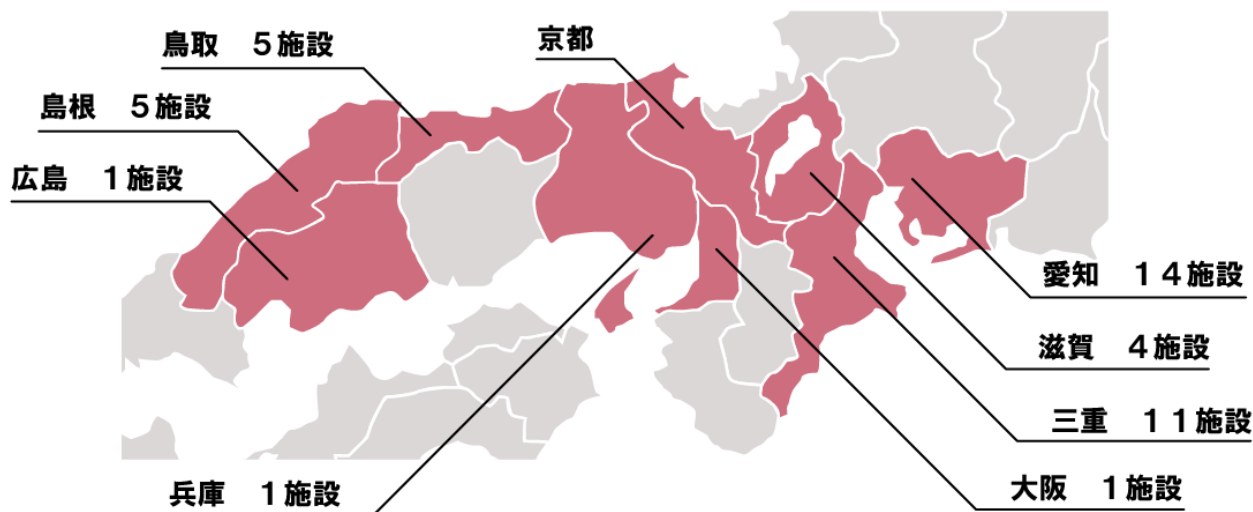
施設内訳

(2022年8月末)

有料老人ホーム	34 施設
サービス付き高齢者向け住宅	1 施設
グループホーム	7 施設
居住系介護施設 (合計)	42 施設
入居定員数	1,417 人

ショートステイ	1 施設
小規模多機能ホーム	10 施設
通所介護事業所	22 事業所
居宅介護支援事業所	18 事業所
訪問介護事業所	9 事業所
訪問看護事業所	3 事業所
福祉用具レンタル・販売	7 拠点

施設マップ



ヘルスケア事業の概況②

居住系介護施設数と入居率の推移

▶ 入居率は1年前と比べ低下。

		21.2月末	21.8月末 ①	22.2月末	22.8月末 ②	増減 ② - ①
有料老人ホーム	施設	34	34	34	34	0
	サービス付き高齢者向け住宅	1	1	1	1	0
	グループホーム	7	7	7	7	0
居住系介護施設 (合計)		42	42	42	42	0
入居定員数	人	1,417	1,417	1,417	1,417	0
入居者数 (期末月)	人	1,263	1,261	1,230	1,219	△ 42
入居率	%	89.1	89.0	86.8	86.0	△ 3.0

通所系介護施設数と稼働率の推移

▶ 稼働率は1年前と比べ低下。ただ、足元では改善の兆し有り。

		21.2月末	21.8月末 ③	22.2月末	22.8月末 ④	増減 ④ - ③
デイサービス	事業所	22	22	22	22	0
定員	人	591	591	591	591	0
1日当たり平均利用者数(期末月)	人	400	404	386	401	△ 3
稼働率	%	67.7	68.4	65.3	67.9	△ 0.5

セグメント別業績（医薬品卸事業）

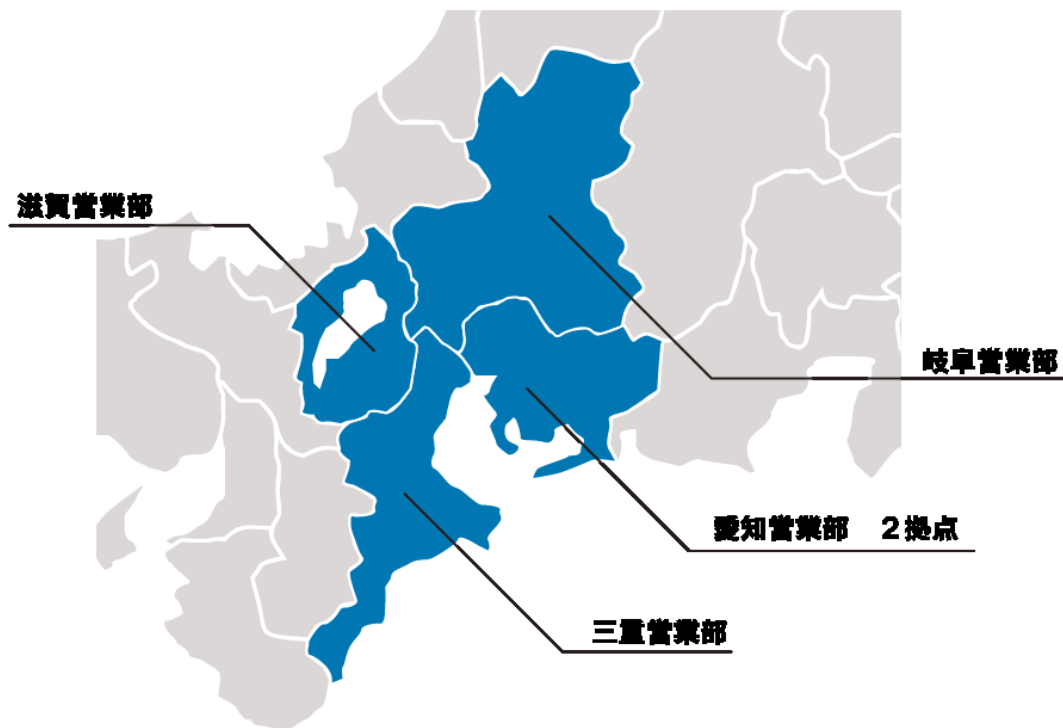
- ▶ ジェネリック医薬品の安定供給が課題となる中、営業体制強化に注力。しかしながら、薬価改定の影響から売上、収益共に前期比マイナスに。

(単位：百万円)	21.2期2Q	22.2期2Q	23.2期2Q	前々期比		前期比	
	実績	実績	実績	③ - ①	比率	③ - ②	比率
	①	②	③		③ / ①		③ / ②
売上高	1,281	1,424	1,402	121	109.4%	▲ 22	98.5%
営業利益	20	50	19	▲ 1	95.0%	▲ 31	38.0%
(対売上比)	1.6%	3.5%	1.4%	-	-	-	-
経常利益	19	48	17	▲ 2	89.5%	▲ 31	35.4%
(対売上比)	1.5%	3.4%	1.2%	-	-	-	-
税引前利益	19	48	17	▲ 2	89.5%	▲ 31	35.4%
(対売上比)	1.5%	3.4%	1.2%	-	-	-	-

事業展開

- ▶ 三重県・岐阜県・滋賀県・愛知県の医療機関へジェネリック医薬品を販売

営業拠点



- ▶ 2022年3月1日付で
(株)メディカルー光が
大豊薬品(株)を吸収合併

セグメント別業績（不動産事業）

損益

▶ 賃貸不動産の一部売却により売却益を計上し税引前利益は増益に。

(単位：百万円)	21.2期2Q	22.2期2Q	23.2期2Q	前々期比		前期比	
	実績	実績	実績	比率		比率	
	①	②	③	③－①	③/①	③－②	③/②
売上高	113	116	94	▲ 19	83.2%	▲ 22	81.0%
営業利益	58	65	60	2	103.4%	▲ 5	92.3%
(対売上比)	51.3%	56.0%	63.8%	－	－	－	－
経常利益	58	65	109	51	187.9%	44	167.7%
(対売上比)	51.3%	56.0%	116.0%	－	－	－	－
税引前利益	58	65	129	71	222.4%	64	198.5%
(対売上比)	51.3%	56.0%	137.2%	－	－	－	－

賃貸不動産利回り

(単位：百万円)	取得価格	22.8月末 簿価	年間賃料	利回り (取得価格ベース)	利回り (簿価ベース)
	①	②	③	③/①	③/②
	グループ全体	2,456	1,358	184	7.5%
メディカルー光グループ	1,442	968	78	5.4%	8.1%
ヘルスケア・キャピタル	1,014	390	106	10.5%	27.2%

Ⅲ. 通期業績見通しと成長戦略

2023年2月期 通期業績見通し



	21.2期 実績	22.2期 実績	23.2期 当初計画	23.2期2Q 当初計画	23.2期2Q 実績	計画差異	通期計画 進捗率
(単位：百万円)	①	②	③	④	⑤	⑤-④	⑤/③
売上高	31,603	33,595	34,450	17,330	16,978	△ 352	49.3%
営業利益	645	1,275	1,380	690	465	△ 225	33.7%
(対売上比)	2.0%	3.8%	4.0%	4.0%	2.7%	-	-
経常利益	682	1,357	1,400	690	598	△ 92	42.7%
(対売上比)	2.2%	4.0%	4.1%	4.0%	3.5%	-	-
税引前当期(四半期)純利益	781	1,476	-	-	624	-	-
(対売上比)	2.5%	4.4%	-	-	3.7%	-	-
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	444	852	855	460	374	△ 86	43.7%

当社の強みを活かした経営の実践

- ④ M&Aの積極的な推進（調剤薬局事業・ヘルスケア事業）
- ④ 新規出店の強化（調剤薬局事業）
～スクラップ&ビルドを進め、良質店舗への入替を促進
- ④ グループ経営の連携～主要3事業のシナジー発揮
- ④ アライアンスの強化

計数目標

▶ 中期経営計画

2024年2月期

売上高350億円、経常利益15億円を目指す

IV. 財務指標等の概況

連結貸借対照表（資産の部）

(単位：百万円)	21.2期	22.2期	23.2期2Q	前期末 増減額
流動資産	13,654	14,577	14,024	▲ 552
現預金	7,003	7,992	7,027	① ▲ 965
売掛金	4,737	4,890	5,175	② 284
商品	1,095	1,214	1,261	③ 47
有形固定資産	10,114	9,864	9,756	▲ 108
建物・構築物	6,185	5,825	5,643	④ ▲ 181
土地	3,176	3,739	3,762	⑤ 23
無形固定資産	1,946	1,713	1,598	▲ 114
のれん	1,749	1,536	1,428	⑥ ▲ 107
投資その他の資産	2,837	2,938	2,928	▲ 10
投資有価証券	1,090	1,104	1,092	▲ 11
敷金及び保証金	907	906	934	28
固定資産	14,899	14,516	14,283	▲ 233
資産合計	28,554	29,094	28,308	▲ 786

① 現預金

- ・新規借入抑制に伴い減少

② 売掛金

- ・調剤薬局事業+235
- ・医薬品卸事業+49

③ 商品

- ・調剤薬局事業+10
- ・医薬品卸事業+29

④ 建物

- ・減価償却による減少

⑤ 土地

- ・三重県名張市に取得済の土地を建設仮勘定より振替

⑥ のれん

- ・のれん償却による減少

連結貸借対照表（負債・純資産の部）

(単位：百万円)	21.2期	22.2期	23.2期2Q	前期末 増減額
流動負債	9,098	8,416	8,231	▲ 185
買掛金	3,445	3,434	3,409	▲ 25
短期借入金等	3,991	3,732	3,478	① ▲ 254
リース債務	42	38	33	▲ 5
固定負債	8,971	8,750	7,869	▲ 881
長期借入金	7,611	7,372	6,550	② ▲ 822
リース債務	245	207	199	▲ 8
株主資本	10,475	11,404	11,706	③ 302
非支配株主持分	—	544	556	12
純資産	10,484	11,927	12,207	280
負債・純資産	28,554	29,094	28,308	▲ 786

- ①短期借入金
 - ・約定返済の進展
- ②長期借入金
 - ・約定返済の進展
- ③株主資本
 - ・利益剰余金+299

連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)	21.2期2Q	22.2期2Q	23.2期2Q	前期 増減額	
営業キャッシュフロー	369	334	496	162	
税金等調整前当期純利益	708	781	624	▲ 157	
減価償却費	304	310	309	▲ 1	① 売上債権増加 (▲は増加)
のれん償却額	93	122	107	▲ 15	・ 調剤薬局事業 + 235
有価証券売却損益 (▲は益)	▲ 306	▲ 104	▲ 5	99	② 棚卸資産増加 (▲は増加)
売上債権増減額 (▲は増加)	0	▲ 266	▲ 250	16	・ 調剤薬局事業 + 10
棚卸資産増減額 (▲は増加)	15	▲ 171	▲ 47	124	・ 医薬品卸事業 + 29
仕入債務増減額 (▲は減少)	▲ 8	170	▲ 31	▲ 201	③ 投資有価証券売却による収入
投資キャッシュフロー	▲ 11	▲ 46	▲ 291	▲ 245	・ 前期比売却額減少
投資有価証券売却による収入	1,005	602	68	▲ 534	④ 投資有価証券取得による支出
投資有価証券取得による支出	▲ 737	▲ 402	▲ 101	301	・ 前期比取得額減少
有形固定資産取得による支出	▲ 380	▲ 260	▲ 183	77	⑤ 長期借入金による収支
財務キャッシュフロー	▲ 323	1,314	▲ 1,163	▲ 2,477	・ 約定返済の進捗を優先
長期借入金による収入	1,550	2,550	650	▲ 1,900	⑥ 現金及び現金同等物 四半期末残高
長期借入金の返済による支出	▲ 1,700	▲ 1,809	▲ 1,716	93	・ 投資CF、財務CFの抑制 により残高減少
非支配株主からの払込による収入	-	750	0	▲ 750	
現金及び現金同等物増減額	34	1,602	▲ 958	▲ 2,560	
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,606	8,407	6,830	▲ 1,577	

有利子負債と資産・収益のバランス

ネット有利子負債と資産のバランス

	有利子負債	現預金	ネット 有利子負債	投資 有価証券	賃貸不動産 簿価	ネット有利子負債 －投資有価証券 －賃貸不動産
(単位：百万円)	①	②	③ = ① - ②	④	⑤	③ - ④ - ⑤
メディカルー光	3,293	3,509	▲ 215	104	968	▲ 1,287
ハピネライフー光	6,967	2,558	4,409	1	0	4,408
ヘルスケア・キャピタル	0	959	▲ 959	986	390	▲ 2,335
グループ全体	10,261	7,027	3,234	1,092	1,358	784

※1. 2022年8月末時点

2. メディカルー光は、調剤薬局事業・医薬品卸事業を運営する子会社を含み、ハピネライフー光は、ヘルスケア事業を運営する子会社を含む

3. 有利子負債はグループ内借入を除く

ネット有利子負債と収益力のバランス

	2Q EBITDA			⑥+⑦+⑧
	営業利益	減価償却費	のれん償却額	
(単位：百万円)	⑥	⑦	⑧	
グループ全体	465	309	107	883

※EBITDAは2023年2月期2Q

ネット有利子負債から
投資有価証券、賃貸不
動産を控除した数値は
2Q EBITDAの範囲内

業績および資産・負債等の推移

(単位：百万円)	18.2期	19.2期	20.2期	21.2期	22.2期	22.2期2Q	23.2期2Q	増減
売上高	30,914	31,222	32,042	31,603	33,595	16,812	16,978	165
営業利益 ①	1,405	1,043	1,204	1,028	1,275	645	465	▲ 179
経常利益	1,384	1,053	1,225	1,201	1,357	682	598	▲ 84
税引前当期(四半期)純利益	1,939	1,168	1,272	1,441	1,476	781	624	▲ 156
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	1,238	711	801	834	852	444	374	▲ 69
減価償却費 ②	627	653	634	629	628	310	309	0
のれん償却額 ③	154	191	191	208	242	122	107	▲ 15
EBITDA ①+②+③	2,188	1,888	2,030	1,865	2,146	1,078	883	▲ 195
現預金 ④	5,655	5,306	5,694	7,003	7,992	8,613	7,027	▲ 1,586
有利子負債 ⑤	10,428	11,154	10,217	11,890	11,350	12,529	10,261	▲ 2,268
ネット有利子負債 ⑤-④	4,772	5,847	4,522	4,887	3,358	3,916	3,234	▲ 681
投資額	983	1,828	308	1,480	612	254	272	▲ 867
純資産額	9,300	9,551	10,170	10,484	11,927	11,581	12,207	626
総資産額	25,723	26,206	26,193	28,554	29,094	30,161	28,308	▲ 1,853

主な経営指標の推移

		18.2期	19.2期	20.2期	21.2期	22.2期	22.2期 2Q	23.2期 2Q	増減
売上高経常利益率	%	4.5	3.4	3.8	3.8	4.0	4.1	3.5	▲ 0.5
売上高税引前利益率	%	6.3	3.7	4.0	4.6	4.4	4.6	3.7	▲ 1.0
自己資本比率	%	36.2	36.4	38.8	36.7	39.1	36.6	41.2	4.5
EBITDA有利子負債倍率	倍	2.2	3.1	2.2	2.6	1.6	3.6	3.7	0.0
総資産利益率 (ROA)	%	4.9	2.7	3.1	3.1	3.0	1.5	1.3	▲ 0.2
自己資本利益率 (ROE)	%	14.2	7.5	8.1	8.1	7.8	4.1	3.3	▲ 0.9
投下資本利益率 (ROIC)	%	3.6	2.9	3.6	2.0	2.9	1.4	1.0	▲ 0.4
株価収益率 (PER)	倍	18.0	24.4	20.6	13.6	11.2	-	-	-
株価純資産倍率 (PBR)	倍	2.4	1.8	1.6	1.1	0.8	-	-	-
1株当たり当期(四半期)純利益 (EPS)	円	323.12	185.95	210.36	221.31	226.92	118.22	99.65	-
1株当たり純資産 (BPS)	円	2,427.01	2,505.51	2,667.87	2,791.36	3,030.61	2,942.19	3,101.12	-

※当社は2021年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益は、17.2期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、算定しております。

V. 配当政策

- ▶ 23.2期の普通株式1株当たり配当金は、40円（中間20円、期末20円）を予定。配当性向は20%を目安に検討していく方針。

		20.2期 実績	21.2期 実績	22.2期 実績	23.2期 計画	22.2期2Q 実績	23.2期2Q 実績
経常利益	百万円	1,225	1,201	1,357	1,456	682	598
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	801	834	852	855	444	374
1株当たり当期純利益	円	420.73	442.62	226.92	227.63	118.22	99.65
1株当たり配当金	円	85	80	40	40	—	—
期末	円	45	40	20	20	—	—
中間	円	40	40	20	20	20	20
配当性向	%	20.2	18.1	17.6	17.6	16.9	20.1
配当総額	千円	162,025	150,254	150,240	—	75,120	75,140
自己株式取得額	千円	0	271,920	0	—	0	0
総還元額	千円	162,025	422,174	150,240	—	75,120	75,140
総還元率（総還元性向）	%	20.2	50.6	17.6	—	16.9	20.1

※当社は2021年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。21.2期以前の1株当たり当期純利益並びに

1株当たり配当金は、分割前の実際の配当金、発行済株式数に基づき記載しております。

本資料には、当社または当社グループの業績、財務状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標等の将来に関する記述が含まれています。

かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。

そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書をはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

お問い合わせ

〒514-0035
三重県津市西丸之内36番25号

TEL : 059-226-1193 (代表)
E-MAIL : ir@m-ikkou.co.jp
担当 : IR関連 財務・IR部
株式関連 管理部